

急性心筋梗塞(AMI)クリニカルパス(患者用)

氏名: ID: 主治医: 担当看護師:

	入院日当日 /	1日目 / 2日目 /	3日目 / 4日目 /	5日目 / 6日目 / 7日目 /	8日目 / 9日目 /	10日目 / 11日目 /	/ 退院日
観察	<ul style="list-style-type: none"> 集中治療室に入室します 持続的に、心電図モニターを装着します 体温、脈拍、血圧、酸素飽和度の測定をします 	<ul style="list-style-type: none"> 一般病室へ移ります 		<ul style="list-style-type: none"> 心電図モニターを外します(7日目) 体温、脈拍、血圧の測定をします 		<ul style="list-style-type: none"> 10~11日目は、別紙クリニカルパス(経機骨動脈心臓カテーテル検査バス、又は経皮的冠状動脈インターベンションバス)に従います(全項目) 	
安静	<ul style="list-style-type: none"> 手首からのカテーテル治療の場合、治療後はベッドから降りることができません 足からのカテーテル治療の場合、治療後に自分で寝返りが打てません 膝が曲げられません 約6時間後、医師の診察後にベッド上で寝返りをうったり、膝を曲げることができるようになります 	<ul style="list-style-type: none"> ベッドの周りを歩く検査の合格後より、ベッドから降りてベッドの横で排泄をすることができます 50m負荷試験の合格後より、トイレまで歩けます 	<ul style="list-style-type: none"> 200m負荷試験の合格後より、ロビーまで歩けます 	<ul style="list-style-type: none"> 500m負荷試験の合格後より、病棟内を自由に歩けます 		<ul style="list-style-type: none"> 1km負荷試験の合格後より、院内を自由に歩けます 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> 採血の結果を見て食事が開始になります 1日塩分1日6g未満の治療食となります(退院するまで) 						
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 看護師が体を拭きます 			<ul style="list-style-type: none"> 自分で体を拭くことができます(お湯は看護師が用意します) 	<ul style="list-style-type: none"> 入浴負荷試験後より、毎日入浴ができます 		<ul style="list-style-type: none"> カテーテル検査日または治療日より3日間は体を拭くのみとなります
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 排尿のための管を入れます 排便はベッド上で行います 1日の尿量を測定します(4日目まで) 	<ul style="list-style-type: none"> ポータブルトイレの使用できるようになります 50m負荷試験合格後はトイレで排泄ができます 	<ul style="list-style-type: none"> トイレを使用してください 	<ul style="list-style-type: none"> 尿量の測定は不要です 			<ul style="list-style-type: none"> トイレを使用してください 尿量の測定は不要です
処置	<ul style="list-style-type: none"> 検査前に足の付け根の毛をそります 足の甲に印を付けます 酸素吸入をします 足の血管に管が入っている場合、治療後約2時間で管を抜きます 	<ul style="list-style-type: none"> 酸素飽和度の数値を見ながら、酸素吸入を終了します ベッドの周りを歩く検査の合格後、尿の管を抜きます 		<ul style="list-style-type: none"> 医師の許可が出たら、点滴を抜きます 			
診察	<ul style="list-style-type: none"> 毎日、医師が診察に伺います 						
検査リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> 3時間ごとに採血を行います 胸のレントゲンを撮ります 6~12時間ごとに心電図を取ります 心臓のエコーを行います 	<ul style="list-style-type: none"> 採血、胸のレントゲン、心電図を行います ベッド周囲歩行をする前後で心電図を測定します(1日目) 50m歩行をする前後で心電図検査を行います(2日目) リハビリを開始します(ベッド上~50m歩行) 	<ul style="list-style-type: none"> 必要時、朝に採血をします 必要時、胸のレントゲンを撮ります 200m歩行をする前後で心電図検査を行います(3~4日目) リハビリを行います(200m歩行、ストレッチ) 	<ul style="list-style-type: none"> 500m歩行前後で心電図検査を行います(5~6日目) リハビリを行います(500m歩行・ストレッチ) 	<ul style="list-style-type: none"> 入浴前後で心電図検査を行います(8~9日目) 	<ul style="list-style-type: none"> 1km歩行する前後で心電図検査を行います(10~11日目) 心臓カテーテル検査、又は心臓カテーテル治療を行います 	
薬物療法	<ul style="list-style-type: none"> 点滴を行います(医師の許可が出たら、点滴を抜きます) …血管の拡張や、血液を固まりにくくする薬を点滴します 今まで飲んでた薬を確認します 薬によっては、入院してから継続して内服します 血液の流れを良くする薬を内服します 細菌感染を予防するために、抗生物質を内服または点滴から投与します 						
説明	<ul style="list-style-type: none"> 医師より、検査前に御本人・御家族に治療の説明をし、同意書の作成を行います 検査後、検査結果、治療についての説明があります 						<ul style="list-style-type: none"> 退院の前日または退院時に、医師より退院後注意点についての説明があります
指導	<ul style="list-style-type: none"> 医師が、入院診療計画書をお渡しします 	<ul style="list-style-type: none"> 看護師が、「心筋梗塞のパンフレット」をお渡しします 	<ul style="list-style-type: none"> 栄養士が栄養指導を行います 薬剤師が薬剤指導を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 看護師が、「心筋梗塞のパンフレット」を用いて保健指導を行います 			
目標	<ul style="list-style-type: none"> 心臓冠動脈の再狭窄を起こさない(再発作がない) 心筋梗塞の合併症(不整脈・心不全など)を起こさない 安静度に沿った行動ができる 	<ul style="list-style-type: none"> 「心筋梗塞のパンフレット」に沿って病気と注意点がわかる 食事の注意点が理解できる 内服薬の作用と副作用を理解でき、薬剤の管理ができる 				<ul style="list-style-type: none"> 退院前カテーテル検査または治療に問題がない 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の生活の注意点が理解できる

※予定通りに進まないことがあります。その場合は、その都度説明します。